

汗止めの考案について

付知営林署 山本 桐一
西崎 生二

1. はじめに

夏場の各事業を執行する上で、全身に汗がほとばしり特に、目に入る汗の対策は、かなり重要なものです。そこで私が今回ラグビーの試合を観戦中発案した汗止めについて、試作段階ではあるが発表する。

2. 発案の経緯

梅雨時から初秋にかけて各事業を執行する場合、頭部の汗対策としてタオル、手拭いははちまきのように巻き付けるのが一般的な対策方法であるが、この方法で汗止めをすると、まず衛生的な面で問題が生じます。現場に出る場合、タオル等を何本も持ってゆく訳ではありませんのでどうしても頭部に巻いたタケルで休憩時間など顔を拭いたり、手を拭いたりします。

安全作業と言う点でも問題があります。昨今不安全要素の撲滅と言われ、災害防止と共に私達の耳から離れることはありません。しかし、私達の汗対策であるはちまき式であると、結び目が解けてしまうのではないかと作業中気にかかり、身が入らない。集中できない。または灌木、機械、器具にひっかかるなどしてヒヤッとすることはまだしも、時に転倒するなどして大変危険である。ヘルメットの装着にしても本来保護帽としての役割りがうまく頭部に密着しなかったり、アゴひもが締めれない状態となり、万が一の時に十分役立たないかもしれず、私達自身が不安全要素を生んでいるといえます。

汗対策としても安全かつ衛生的な作業をする上で、以上の点から判断できる様に従来私達が汗対策として取って来た方法が、種々の問題点を多く含んでおり、必ずしも最良の方法とは言えない事が解ります。そこで次の点に焦点を合せて考案することにした。

- (1) 汗止めと手拭きを兼用するものでなく、別な汗止めとすること。
- (2) 出来る限り簡素なものとし、なおかつヘルメットが完全着用出来ること。
- (3) 休憩時等には簡単に脱着出来ること。
- (4) 灌木、機械、器具等に引っかからないものであること。
- (5) 汗を良く吸い取る布地であること。
- (6) 安価に作成出来ること。

以上の6点からタオルで試作(図-1)した。

3. 試作の経過

先の試作品から細部まで検討した。

- (1) 縫い代は外側にすること。
- (2) 頭の大きさに合わせて調整出来ること。

以上2点を含め合計8つのポイントをもとにゴムバンド式、マジックテープ式の2種類を作成した。(図Ⅰ・Ⅱ参照)しかし、ゴムバンドだと数回の使用でゴムが伸びたり、頭が締め付けられるといった欠点があったので、マジックテープ式に統一した。

4. 使用経過

現場で実際に使用した結果

- (1) 頭部に密着し、ヘルメットのずれもなく使用出来る。
- (2) 2つ以上あれば、毎日きれいなものを使用出来、衛生的である。
- (3) 縫い直しをせずに使用出来るため、特に機械使用中等は作業に集中出来る。
- (4) 汗がしたたり落ちない。

以上4点程、現場から意見が出たが、私としては上出来であったと考える。特に(3)について両手のふさがった状態でも集中出来るようになった事は特筆に値すると考える。

5. 経費

一組作成につき

- | | |
|-----------------|------|
| (1) タオル 1本 | 200円 |
| (2) マジックテープ 5cm | 50円 |
| (3) ミシン代 | 若干 |

合計250円程度で仕上がるので、非常に安価に作成出来る。タオル等は記念品で手に入る事が多いので、実際に家庭で作成する場合はもっと安価なものとなります。

6. 結果

各作業現場にて使用した結果、初期の目標を達成した事は前項ですでに触れたが、目標とした他に副効果的な点でも成果があがった。

- (1) 作業中頭髪が垂れるのはとかく気になる所であるが、本汗止めを使用する事により乱れを防止出来ること。
- (2) ヘルメットが、灌木に当たったりした場合であっても、汗止めが衝撃を和らげる働きをするので、頭に直接響いてこなくなったこと。

以上の点である。

一部であったが、細部について改良を必要とする箇所があったので附記する。

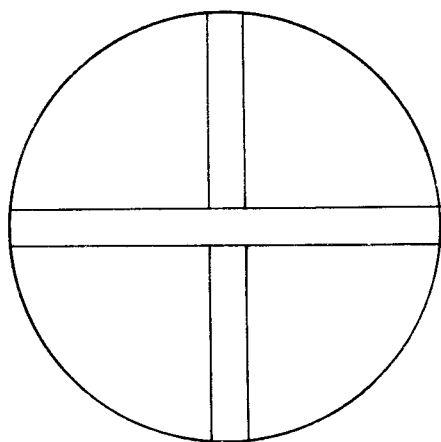
- (1) すべり止めのため十字になるよう布地を交差させたが、あらかじめ縫っておかないと、かぶる時にやや時間がかかる。
- (2) 額に当たる部分の布地の幅をもう少し広げること。

7. ま と め

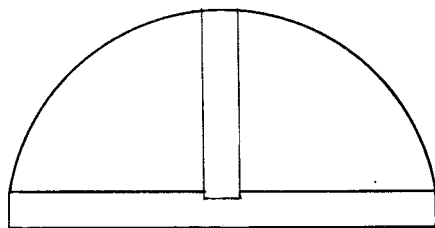
いかに優秀な機械、器具であっても、使用方法が煩雑であったり、高価すぎではなかなか取り入れられないものである。

私達の身近にあるアイデア商品というのは、古ストックを利用したもの、ラジオとカセットを合せた物など様々で、そのほとんどは廃品利用、組合せで成功しております。必要は発明の母と言われているように私達自身が生活、事業実行する上でこんな道具があれば便利だろうと考える気持だが、私達自身の安全、衛生的な面をより確実なものへと進歩させるのである。

図-1

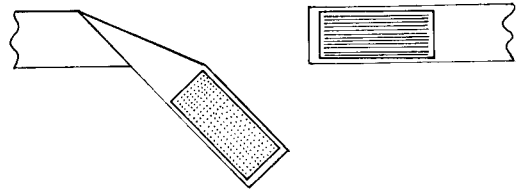
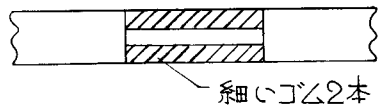
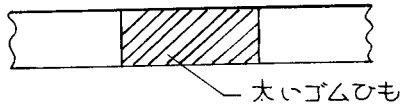


側面図



- ・汚止め(外周)部分、長さ60cm
幅3cm、三っ折りとした。
- ・素材はタオルとした。
- ・すべり止めは、上端部でクロスさせる。
(長さ32cm、幅3~4cm)

図-Ⅱ



- マジックテープは長さ5cm位.
- 外周はテープの分だけのばす.
- 端の部分は縫っておく.

※・ゴムバンドの長さは8cmとし、
実際に伸び縮みする部分は、
3cmとした。